C２ チーム技術ランキング

2023/05/07 現在

令和5年度年度九州大学春季バレーボール女子リーグ戦レギュラーラウンド

アタック決定率（バックアタック含む）

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	鹿屋体育大学	5	18	624	271	27	43.4
2	福岡大学	5	17	656	260	33	39.6
3	九州共立大学	5	19	772	262	36	33.9
4	西南女学院大学	5	16	640	204	42	31.9
5	長崎国際大学	5	16	682	205	45	30.1
6	熊本学園大学	5	16	563	154	44	27.4

アタック決定率（%）＝得点÷打数×100

バックアタック決定率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	福岡大学	5	17	14	5	1	35.7
2	九州共立大学	5	19	20	7	3	35.0
3	鹿屋体育大学	5	18	39	12	4	30.8
4	熊本学園大学	5	16	11	2	3	18.2
5	長崎国際大学	5	16	38	5	4	13.2
6	西南女学院大学	5	16	26	0	2	0.0

バックアタック決定率（%）＝得点÷打数×100

アタック決定本数（総数）

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	決定率	フロント	バック	決定本数
1	鹿屋体育大学	5	18	624	43.4	259	12	271
2	九州共立大学	5	19	772	33.9	255	7	262
3	福岡大学	5	17	656	39.6	255	5	260
4	長崎国際大学	5	16	682	30.1	200	5	205
5	西南女学院大学	5	16	640	31.9	204	0	204
6	熊本学園大学	5	16	563	27.4	152	2	154

ブロック決定本数（セット）

順位	チーム名	試合数	セット数	得点	セット平均
1	鹿屋体育大学	5	18	44	2.44
2	福岡大学	5	17	32	1.88
3	九州共立大学	5	19	23	1.21
4	西南女学院大学	5	16	19	1.19
5	長崎国際大学	5	16	12	0.75
6	熊本学園大学	5	16	9	0.56

１セットあたりのブロック決定本数（本）＝得点÷出場セット数

サーブ効果率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	効果	失点	効果率
1	鹿屋体育大学	5	18	418	30	136	47	12.5
2	九州共立大学	5	19	428	23	151	44	11.6
3	福岡大学	5	17	410	21	128	55	9.6
4	熊本学園大学	5	16	270	13	72	23	9.4
5	長崎国際大学	5	16	333	9	93	29	7.5
6	西南女学院大学	5	16	338	8	88	22	7.2

サーブ効果率（%）＝(サービスエース×100＋効果×25－失点×25）÷打数

サーブレシーブ成功率

順位	チーム名	試合数	セット数	受数	成功・優	成功・良	失敗	成功率
1	九州共立大学	5	19	348	243	0	105	69.8
2	西南女学院大学	5	16	342	230	0	112	67.3
3	長崎国際大学	5	16	310	199	0	111	64.2
4	鹿屋体育大学	5	18	305	195	0	110	63.9
5	福岡大学	5	17	284	176	0	108	62.0
6	熊本学園大学	5	16	340	203	0	137	59.7

サーブレシーブ成功率（%）＝(成功[優]×100＋成功[良]×50)÷打数

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。